ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520
HANAMAKI ROTARY CULB Web BULLETIN
国際ロータリー第 2520 地区　花巻ロータリークラブ　週報

2016-2017 会長：吉田和洋　会長ｴﾚｸﾄ：立花徳久　幹事：鹿討康弘
例会日：毎週火曜日 12:30~13:30　会場：ホテル花城　0198-22-2333
事務局：〒025-0075 岩手県花巻市花城町 10-27　花巻商工会議所内　0198-41-1133
Mail : hrc@hanamaki-cci.or.jp　URL　http//www.hanamaki-rc.com

Rotary
2016-2017 年度
国際ロータリーテーマ
人類に奉仕するロータリー　ROTARY SERVING HUMANITY

『三方よし、プラス One(世界)よし！』

４月度 RI テーマ「母子と健康月間」
第３０３９回例会/No.36　2017 年４月４日

◆例会プログラム

１　開会点鐘　　／　２　国歌斉唱
３　ロータリーソング斉唱　４　四つのテスト
５　会長の時間
６　慶祝・慶祝者スピーチ
７　『国際 RC 第 5750 地区
　　オクラホマ短期青少年交換報告』　佐々木史昭君
８　幹事および委員会報告
９　出席報告
10　ニコニコボックス
11　閉会点鐘

◆幹事報告

・（公財）米山梅吉記念館　賛助会ご入会のお願い
　　［（公財）米山梅吉記念館　理事長　渡邊 修助］
・4 月ロータリーレート 1 ドル＝116 円　［ガバナー事務所］
・(公社)花巻青年会議所 創立 60 周年記念式典･祝宴のご案内
　　［(公社)花巻青年会議所 第 61 代理事長 箱崎 陽介］
・平塚ＲＣ創立 60 周年記念式典・祝賀会（お礼）
　　［平塚ＲＣ　会長 清水 孝一］

◆第 3038 (3/28) 例会の概要

■四つのテスト　浅沼幸二 君

年度末で人も少ないので、会場監督の私が四つのテストやります！

言行はこれに照らしてから

一．真実かどうか
一．みんなに公平か
一．好意と友情を深めるか
一．みんなのためになるかどうか

■会長の時間「33 回/46 回」　吉田　和洋 君

みなさんこんにちは！
3 月もいよいよ終わり、今週末から新年度に入ります。
ロータリーは 7 月が新年度ですので、こちらはもう少しです。
当社も 6 月決算ですので、新期は 7 月からです。創立は昭和 52 年ですので、お陰さまで現在 40 期、7 月からは 41 期となっております。私が代表になりましてから早いもので 12 期を経過しております。
お客様はもとより、メーカー様・仕入先問屋様や、地域の支え、従業員やその家族、もちろん私の家族の理解・協力によるものであり、感謝しております。

さて、水と衛生月間で前にもお話したことがあったかとは思いますが、水にまつわるお話をしたいと思います。出典は浄化槽メーカーのフジクリーンの HP 等です。「湯水の如くお金を使う」と言う言葉は湯や水は好きなだけ使うことができる、という意味から転じた慣用句とされています。本当に昔から湯水を無駄遣いしていたのでしょうか。地球上にある水の総量は約 14 億 km^3 といわれますが、うち約 97.5%が海水で、淡水は約 2.5%。人が使えるのは地下水 0.76%、湖沼 0.007%、河川 0.0002%程度しかありません。　日本の年間降水量は約 1,700mm で世界平均約 900mm の 2 倍もあり、いたる所に大小の河川が流れているため、いつでも自由に、ふんだんに水が使えそうです。しかし、そうとは限りません。
日本の年間降水量は約 6,500 億 m^3。うち約 1/3 は蒸発散し、降った雨や雪も約半分は海へ流れ出てしまい、利用可能な水の量は年間降水量の 13%程度で、一人当たりでは世界平均の 1/4 しかなく、イラクとほぼ同じです。

世界で使用されている水のうち最も多いのは農業用水で、約 70%に達しています。ただしヨーロッパと北アメリカは工業用に使われる水が一番多くなっています。
今後も世界の人口は増え続け、食糧確保のため、農業に使われる水はさらに増えていきます。
一方、日本の食糧自給率は 30 数%とされ、残りの食糧はすべて輸入に頼っています。つまり、日本の農地の代りに海外の農地を使用しているのと同じです。
日本が輸入する食糧のために使われる水は、日本のために使われた水となり、これをバーチャルウォーターと呼んでいます。1kg のトウモロコシを生産するのに必要な灌漑用水は 1.8 m^3 です。米は 2 倍の 3.6 m^3、牛肉は飼料としてたくさんの穀物を消費するため、トウモロコシに必要な水の 2 万倍にもなるといわれています。
日本が輸入するバーチャルウォーターは年間で数百億トンから千数百億トンにのぼるといわれています。

世界には複数の国の領土を流れるか国境となっている河川があります。こうした河川を国際河川といいますが、世界に 261 もあります。20 世紀は石油を巡る戦争の世紀といわれますが、これからは農業用水や飲料水確保のため、国際河川で水を巡っての戦争が起きるとの危惧があります。パレスチナとイスラエルの紛争も、根底にはヨルダン川の水の確保があるといわれています。
日本の人口は今後減少していき、水の需要が大幅に増えることはないと考えられています。ただし、近年の気候変動により異常少雨と集中豪雨が増え、年間降水量も減少傾向にあり、使える水は減少する可能性があります。これからは「湯水のごとく」水が使えない時代になっていくのでしょうか。水の大切さ有難さは災害などで断水をしたとき以外はあまり実感することがありません。現代人は水があって当たり前という生活に慣れ過ぎているようです。

国連推計によると、世界人口の 1/5 にあたる 12 億人が適切な飲用水を確保できておらず、26 億人が環境衛生（排水処理など）用水を適切に確保できていません。下水処理施設がないために飲用水が汚染され、汚染された水源を使用することで毎年 300 万～400 万人が下痢、コレラなどの水に由来する病気で死亡しています。
水質汚染に起因する死亡は、水質改善すれば防止できるという考えがありますが、安全な水の利用可能量の地球の許容能力には限界があり、実情ははるかに複雑となっています。水資源が限りあるものだという認識が広まらなければ、世界的なバランスの改善は達成できません。

遅れてすみません。続いて、RMIでの勉強し、熱い思いを話したくてしかたない、立花君、どうぞ。

皆様はどうお考えでしょうか？

◆会長エレクト研修セミナー（PETS：Presidents-elect Training Seminars）参加報告
会長エレクト　立花 徳久　君

話したくてしょうがない立花です(笑)まず、これが今年のネクタイ。会長の好みは黒に近い紺なのだそうですが、ガバナーも何故この色？と仰っていました。

さて、PETS ですが、まずロータリーの分厚い規約が薄くなり、「こうあらねばならぬ」が大きく変わっていました。グループ討議では花巻 RC で NG でも他 RC では問題ないことが沢山あると分かりました。

2017-18 年度会長はオーストラリアのビクトリア州、サンドリンガム RC 所属のイアン H.S.ライズリー氏でテーマは**「ロータリー：変化をもたらす（Making a Difference）」**。

これはロータリーとは何ですかという問いの答えで、それぞれ、どのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に**変化をもたらせる**と信じているから。

教育・医療・保険衛生・紛争仲裁等のさまざまな活動が誰かの人生をより良くすると知っており、入会のきっかけは何であれ、我々が RC に留まり続ける理由は RC で充実感を得ることが出来るからで、この充実感は毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのだと言われています。

2520 地区のガバナー、藤崎三郎助さんは仙台の藤崎デパートの社長で代々同じ名前だそうです。68 歳だと思いますが見た目は若く、周りを固める方々が又とてもハキハキした方々でした。

2520 地区の次年度の重点テーマはイアン会長エレクトの掲げているものと同じで**①クラブのサポートと強化**は会員基盤を広げ、多様な会員を増やし、積極的な参加を促す。チームワークの精神を大切にし、会員の声をクラブに反映させることが地域社会や世界に変化をもたらします。また、**女性会員の純増**では地域社会のすべての人とつながり、全ての人を代表する支援をするためにリーダーシップを発揮できる女性をロータリーは必要としています。男女均等が目標ですが、現状では 30 年かかります。世界を反映したロータリーとするために各クラブの理解を得た上で優先して取り組みたい。あとは **40 歳未満の会員の純増**、次世代リーダーの育成。現会員の大半が 60 歳以上で 40 歳未満は 5%前後。未来の RC のために真剣に取り組みたい。

そして**②人道的奉仕の重点化と増加**では、会員、一般の人達を問わず、ロータリープログラムや重点課題の活動への参加、財団寄付の呼びかけなどの奉仕を通じて地域社会や世界に変化をもたらすことおよび**③ロータリー公共イメージと認知度の向上**ではクラブの奉仕プロジェクトを地域社会や世界に発信することで公共イメージを良くし、ロータリーの認知度を高めて行くという事です。マイロータリーなどのオンラインツールの活用をし、ロータリークラブ・セントラルにクラブ奉仕活動や支援を報告することによって世界中でロータリーが与えた影響をはかり、広報へ活用することが出来ます。

最後に、イワン会長エレクトは「持続可能な奉仕」というロータリーの目標にとって**環境保護と温暖化抑止**が極めて重要であると述べ、2018 年 4 月 22 日に計画されている「アースデイ」までに**世界中のロータリアンの総会員数に匹敵する 120 万本の木を植える**ことで、地球そのものを救う責任がロータリーにあることに私達が気づくよう呼び掛けられました。一人では出来ないことも力を合わせれば実現できます。将来の発展と未来を守るために世界的なチームワークと協力の精神を忘れずに実践して行きましょう。

ということで、具体的にまだ何をするかは未定ですが、植樹など協議しながらやって行きたいと思います。

継続のポリオ撲滅のポスターを頂きました。ここにある撲滅の 5 つの理由を理解しておいてください。

地区協議会 5/28(日)、ガバナー公式訪問は 7/25(火)ですので是非、参加をお願いします。

◆出席報告　/////

33 人中　　10 人出席
出席率　　37.0%　　前回修正　　55.5%
メーキャップ
3/22（水）　　飯塚正晴君送別会
飯塚正晴君・吉田和洋君・鹿討康弘君・阿部一郎君
伊藤誠一郎君・滝田吉郎君・谷村繁君・稲田典之君
橋川秀治君・戸来昭浩君

◆ニコニコボックス

◇**吉田 和洋 君**『3 月最終例会、そして別れの季節です。新任地での皆様のご活躍をご祈念いたします。』

◇**鹿討 康弘 君**　『昨日、エフエム岩手で交流分析の番組「西條ユキコの TA タイム」の収録に行って参りました。ゲストとしてインクルいわての山屋理事長をお招きして「こども食堂」など支援活動のお話をして頂きました。放送は 4 月 6 日、13 日、20 日、27 日の木曜日午前 10:45 からです。私もボディガードとして番組中「相槌」を打っています。』

◇**立花 徳久 君**『私事ですが、息子、娘が W で大学、中学を卒業しました。社会人として 1 歩を踏み出すのを応援して行きたいと思います。』

◇**滝田 吉郎 君**『遅れてすみません。浅沼君ありがとうございました。会場監督もどきの滝田で～す。』

◇**髙橋　豊 君**『ご無沙汰しております。昨日は花巻商工会議所の総会がありましたが、会頭の代理で議長を務めさせて頂きました。無事に全議題を承認して頂き、ほっとしています。又、台湾の高尾、台北へ行き、クボタの販売会社の展示会を見学して来ました。』

◆第 3038 回例会のメニュー

『白金豚のハンバーグ』

◆今後のプログラム

4/11(火) ゲストスピーチ　『がん免疫細胞療法』
NPO 法人　抜苦ねっと様
4/18(火)　月間テーマ健康卓話『橋川 秀治 君』
4/25(火)　観桜会　菊の会合同夜例会・親睦会
5/2 (火)　GW 休会
5/14(日) 第 2 分区花北地区ｶﾞﾊﾞﾅｰ補佐主催親善コンペ、
5/24(水) 3RC 親善コンペ(北 RC 幹事) エントリーを～♪
5/28(日) 2016-17 年度 第 2520 地区協議会（仙台）

クラブ会報委員会
委員長：橋川秀治（担当）副委員長：佐藤誠吾
委員：多田浩二、前田　毅　　AD：鹿討康弘、